



ベトナム航空 日本支社

東京都千代田区霞が関 1-4-2
大同生命霞が関ビル 6 階

Press Release

2020 年 2 月 5 日

ベトナム航空 新型コロナウィルス感染予防措置について（更新情報）



ベトナム航空（日本支社 所在地：千代田区霞ヶ関 1-4-2 6F、日本地区総支配人：キエウ・アイン）は 2020 年 2 月 5 日、ベトナム航空は、お客様、乗務員、およびコミュニティの健康、安全を確保を目的に、新型コロナウィルスによって引き起こされる急性呼吸器感染症予防およびその対処方を、政府機関の指示、勧告のもと 下記のように実施いたします。

- ✓ 中国本土、台湾、香港、マカオ、バンコクからベトナムに到着した航空機の消毒実施
- ✓ その他運航機材にて、感染症の症状としき方がいる場合、当該政府機関に報告するとともに、規定に従い当該航空機の消毒実施
- ✓ 気温 25 度超でウィルスが不活発化するとの専門医療機関の知見により、機内温度を 26 度に調節
- ✓ 感染予防のため、医療機関規定を満たし航空機メーカーが健康に影響なしと認める CH2200 スプレーの機内散布
- ✓ 中国本土、台湾、香港、マカオ、バンコクからベトナムに到着するすべての航空機において、感染症の症状としき方がいる場合、着陸後ただちに当該航空機の消毒実施し再運用
- ✓ 客室(特に接触の多い荷物室のロック、客室の座席、カーペット、床、肘掛け等)、コックピットおよび乗務員業務エリアの消毒。消毒 30 分後に、規定に従い通常の機内清掃を実施し、お客様サービスを開始
- ✓ 運航時間 2 時間 30 分未満のフライトにおいては、当面、機内食の提供を中止し、ミネラルウォーターの提供のみといたします。但し、要請がある場合のみパッケージスナックを提供いたします



台湾、香港、マカオ行のフライトでは、お客様に一度提供された飲料は、念のため、後ほどすべて廃棄処分といたします

- ✓ ベトナム航空全便、機内ではホットタオルの代わりにウェットティッシュを提供いたします
- 4 時間未満のフライトでは、枕の提供を中止いたします。ブランケットも医療行為に必要なときのみ提供することといたします
- ✓ ロータスラウンジでは、出来うる限り廃棄処分可能なナイフ、スプーン、フォーク、紙コップ等を利用します
またラウンジ内備品も、1 時間に 1 回清掃・消毒を行います。また、各所に消毒液を配置しております

新型コロナウイルス発生の兆候を示して以来、ベトナム航空は、政府および関連医療機関の指示、勧告のもと積極的かつ緊密に協力し、また状況を継続的に監視し、乗客、乗組員、航空機、機材保守点検、空港地上職員およびコミュニティーに対する出来うる限りの安全性を確保するために検査および監督に努めています。ベトナム航空は、引き続き感染症発生の状況監視し、お客様への適切な対応に努めてまいります。

※本リリースはベトナムで発表されたリリースを日本向けに翻訳したものです。

<ベトナム航空について>

ベトナム航空（スカイチームアライアンスメンバー）は、1993 年にベトナム国営航空会社として設立しました。国内 22、海外 29 の就航都市に計 95 航路を有しており、一日当たり平均 400 フライトを運航しています。ボーイング 787-9 ドリームライナーとエアバス A350-900XWB 両機を同時に運航開始した世界初の航空会社です。

世界的に有名な航空業界の格付け機関スカイトラックス社は、4 年連続でベトナム航空を 4 つ星エアラインに認定しています。ベトナム航空は、世界トップクラスの成長率を誇るベトナム航空市場を過去 20 年間にわたりリードし、2 衍台の成長に貢献してきました。今後は、ベトナムの伝統文化がトレードマークの現代的な航空ブランドとして、世界的な知名度を確立することで、アジアトップクラスの 5 つ星エアラインとなることを目指しています。

<https://www.vietnamairlines.com/jp/ja/home>

本件に関する報道関係者の皆様からのお問い合わせ先

ベトナム航空 Advertising & Market communication

電話: 03-5157-7405 FAX: 03-3508-1480